

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達支援センターめだか園		
○保護者評価実施期間	2025年2月19日		～ 2025年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4 2 名	(回答者数) 3 3 名
○従業者評価実施期間	2025年2月19日		～ 2025年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・市直営の事業所であるため、市の保健師、臨床心理士、言語聴覚士と相談体制を整え、連携した事業を行っている。	・常時、情報共有を行いながら、子どもや保護者への対応について相談しあい、一人ひとりに合った支援ができるよう連携している。	・言語聴覚士等の来室回数を増やす等、専門性のある支援の充実を図っていく。 ・保健師、臨床心理士、言語聴覚士来室時の相談について、保護者の要望に応じられるよう連携し、子どもや保護者に対する支援をすすめていく。
2	・市内幼稚園、保育園等との連携した取り組みを行っている。	・めだか園オープン教室や園訪問を実施している。 ・利用者が入園する際には、入園前のめだか園参観や支援の経過等の伝達を行っている。	・今後も一層相互理解を深めていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動内容は、繰り返しの中で経験を積み重ねていけるプログラムとしているが、内容について十分な理解が得られていない保護者がいた。	・繰り返し行うプログラムについての説明は浸透しているが、子どもの様子にあわせて個々にかかわっていることについての説明が不足している。	・参加児の支援計画や当日参加された児にあわせた支援について丁寧な説明を行う。
2	情報提供や非常時対応について保護者に伝わりにくかった。	・年度当初の便りで活動概要や緊急時対応等についてお知らせしているが、その他の時期は掲示のみになっている。	・避難訓練や一年の節目ごとに再度お知らせをしていく。
3			